

まちむらNews

第 55 号 2008.12.01.

(財)都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう)

東京都知事 登録旅行業 第2-5925号

The Organization for Urban-Rural Interchange Revitalization

グリーン・ツーリズムポータルサイト
農家レストランや直売所などの情報が満載!
<http://www.ohrai.jp/gt/>

冬のグリーン・ツーリズムであったかい思い出を。

■ 「第4回全国農産物直売サミット」を1月に福岡で開催 ■

～今こそ、信頼される「食」と「農」を直売所から届けよう～
<http://www.ohrai.jp/gt/>

食品の安全性に対する不安が高まる今こそ、「信頼される食と農を直売所から届けよう」をテーマに、生産者自らが運営し、作り手の顔が見える直売所だからこそできる、食や農林水産業に関する情報の届け方などを考えてまいります。また、全体テーマを踏まえた課題別の分科会を通じ、参加者相互の情報交換を進め、全国の農産物直売所が知恵とノウハウを結集し、ともに発展していくことに役立ててまいります。

今サミットは大消費地を抱え、大型流通店や各種アンテナショップなど、多様な小売業態が展開されるなかでも消費者の支持を集めている福岡県内の直売所の現地視察を通じ、安全・安心対応策、給食や交流等の新たな事業展開、水産物や畜産物の積極的な導入など現地の取組みにも学びます。

全国農産物直売ネットワークでは、直売所の皆様が今後も安心して活動を推進してくれるよう、また、消費者の皆様が安心して直売所を利用してもらえるよう、直売所のさらなる質の向上や経営の安定化に役立つ活動を進めてまいります。このネットワークの全国大会である「全国農産物直売サミット」に多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■日時 平成21年1月22日(木)13:00～23日(金)14:00

■参加対象 全国の農産物直売活動の実践者、支援者

■費用 サミット(分科会も含)3千円 交流会…5千円 現地視察…3千円

※「全国農産物直売ネットワーク」会員に参加費の割引あり。

■会場 ○サミット会場「博多都ホテル」(JR博多駅よりすぐ)＊分科会・交流会・宿泊場所(希望者のみ)も同ホテル

○現地視察【A(玄界灘コース)】「ふれあい広場ふくま」「うみがめ」「あんずの里市」【B(筑後川コース)】「三連水車の里あさくら」「ファームステーションバサロ」「にじの耳納の里」【C(伊都の国コース)】「伊都菜彩」「福ふくの里」を予定。

■申し込み方法 近日中にGTポータルサイト内「まちむら交流きこうからののお知らせ」でご案内をいたします。

■プログラム

1月22日 ●課題提起「農産物直売活動の動向と今後の展開に向けて」東京農工大学大学院 共生科学技術研究院 教授 野見山敏雄

●福岡県内直売所事例紹介「福ふくの里」取締役(福岡県二丈町) 山崎 七郎

●分科会 ①直売活動における安全・安心対策 ②直売組織の運営方策 ③お客様対応の工夫と顧客サービス ④食育・給食など地域貢献活動 ⑤品揃え充実に向けた対策 ⑥情報システムの活用方策

●全体報告会(60分) ＊直売リーダーによる分科会報告をもとに、全体で課題や対応策を共有。

●交流会福岡県産食材の「地産地消ビュッフェ」を堪能しながら、全国の直売所仲間との交流を深めよう。

1月23日 ●現地視察(A～Cコースのいずれか)

(プロジェクトきこう部)



第2回直売サミット現地視察
群馬県藤岡市「アグリプラザ藤岡」

■ 農家民宿レベルアップ研修会 ■ 子ども農山漁村交流プロジェクト受入者向け研修会 <http://www.ohrai.jp/kodomo/>

農家民宿を営んでいる者を対象に、子どもたちを地域で受入れるための安全管理、体験プログラムの作成、教育的効果の発現のためのスキル等を習得します。

受講料はすべて無料で日帰り。募集人数は各100名ずつ。

- 12月22日(木) 新宿区 ウェルシティ東京
- 1月15日(木) 金沢市 ウェルシティ金沢
- 1月22日(木) 京都市 ホテル平安会館
- 2月5日(木) 岡山市 ピュアリティまきび

研修時間は各会場とも10:30～17:00です。

(グリーン・ツーリズム部)

農林漁家民宿おかあさん100選



テーマ2【ホスピタリティ】満足や感動につなげる究極の宿のおもてなし

ワークショップ…農林漁家民宿らしいおもてなしや地域が元気になるための役割など。
ケーススタディクリニック…地域食材を活用した料理の開発。安心安全&感動につなげる宿の演出。地域案内人の極意。

地方ミーティング～おかあさんの宿にかえろう～ 開催報告 <http://www.ohrai.jp/okasan100/>

第1弾を北海道新得町(10月28・29日)、第2弾を石川県能登町(11月14・15日)で開催いたしました。オピニオンリーダーとしての「農林漁家民宿おかあさん100選」認定者の参加者を助言者とし、全国の農林漁家民宿品質の維持・向上の普及を図ろうと、「食」「おもてなし」「地域活性化」などのテーマでワークショップとケーススタディクリニックを行いました。

各ミーティングでは認定者のおかあさん、参加者、専門家講師を交えた意見交換が活発に行われました。

今後もおかあさん100選のネットワークをすすめてまいります。

開催の様子はおかあさん100選のブログ(<http://blog.furusato.or.jp/okasan100/>)で公開しております。(グリーン・ツーリズム部)



■ 『第6回オーライ！ニッポン大賞』募集受付中 ■

http://www.ohrai.jp/award09/

「都市と農山漁村の共生・対流」の活動に取り組む事例や先進的事例、また農山漁村で理想のライフスタイルをすごされている方々ご応募をお待ちしております。

■募集締切 平成20年12月25日(木)

■審査委員 井上 和衛(全国グリーン・ツーリズム協議会会長(明治大学名誉教授))・岡島 成行(NP O法人自然体験活動推進協議会 代表理事)・川勝 平太(静岡文化芸術大学 学長(オーライ！ニッポン会議 副代表))・柴田 耕介(社団法人日本旅行業協会理事長)・長岡 杏子(TBSアナウンサー)・平野 啓子(語り部、キャスター、大阪芸術大学放送学科 教授(オーライ！ニッポン会議副代表))・松本 零士(社団法人中央 青少年団体連絡協議会会長)・元石 一雄(財団法人社会経済生産性本部 常務理事)



【オーライ！ニッポン大賞】「都市側から人を送り出す活動」、「都市と農山漁村を結びつける活動」、「農山漁村の魅力を活かした受入側の活動」などの活動を行っている団体または個人が募集対象で、次の3つの部門で募集。

○学生・若者カテゴリー部門(受入世代・活動構成員が概ね30代以下)・○都市のチカラ部門 ○農山漁村イキイキ実践部門

【オーライ！ニッポン ライフスタイル賞】I・U・J ターンや二地域居住により農山漁村において、個性的で魅力的な新しいライフスタイルを実践している個人。

【オーライ！ニッポン フレンドシップ賞】民間企業、団体、行政等で実施の共生対流の趣旨が合致する表彰事業者からの事例の推薦枠。

[表彰の種類] ○オーライ！ニッポン大賞グランプリ(内閣総理大臣賞) 1件 ○オーライ！ニッポン大賞 ○オーライ！ニッポン ライフスタイル賞 ほか (地域活性化部)

■ GT ポータルサイト Monthly Theme への情報提供 ■

http://www.ohrai.jp/gt/

「グリーン・ツーリズムポータルサイト」では、貴市町村から届いた情報を随時紹介していますが、今月から季節特集を設け、より PR を強化していくため下記テーマを予定し、情報収集を行っています。

皆様の地域で、こんな行事がある！イベントに参加して欲しい！ツアー募集をしたい！こんなに素晴らしい場所がある！など、ございましたら是非、情報提供をお願いします。

【特集予定】 年末年始、冬の体験・イベント、春休み・山菜採りなど

提供方法は、メール、FAX、郵送なんでも結構です。

E-mail:narushima@kouryu.or.jp (広報情報センター部)

■ 第3回山村力コンクール「募集中」 ■

http://www.sanson-saisei.com/

山村を元気にする優れた取組みを表彰します。「山村での様々な体験、教育、労働、生活の場を求める都市住民のニーズの高まりに対応し、山村へ人や資金を導入しつつ定住者を確保し、森林の整備・保全を持続的に推進し得る山村の活力を再生していくこと(つまり「山村力(やまぢから)」を高めていくこと)が重要になっています。

募集する取組みは、(1)都市との交流、(2)森林資源等を活用した就業機会の確保、(3)定住促進。

募集締切:2008年12月中旬(※自薦他薦は問いません。) (山村再生プロジェクト)



「田舎ゆうゆう(悠々)」12月の新作 http://www.kouryu.or.jp/image/

■子どもたちへの贈り物■ 岩手県葛巻町・牧場宿泊体験 「子ども農山漁村交流プロジェクト」をテーマに取り上げた第3弾。

岩手県葛巻町で3泊4日、牧場宿泊体験を行った子どもたちのレポートです。小学1年生から5年生まで、全校児童6人の小さな小学校から「ミルクとワインの里 葛巻町」にやってきた子どもたち。朝から晩まで、牛の世話をしたり炭焼き作業の体験をしたり。畜産農家をしている家の子どもの多いので牛には慣れていますが、他の人の家で酪農体験をするのははじめて。最後の振り返り会、4日間指導してくれた木村さんから子どもたちへとおきの贈り物が。葛巻の人たちの思いや校長先生の願い、子どもたちにしっかり伝わったでしょうか。

■農林漁家民宿おかあさん100選■

「萩ノ島かやぶきの里」中西ユリイさん・「蔵の宿 みらい塾」市ノ羽幸子さん

地域と密接に関わりながら民宿を営み、「農林漁家民宿おかあさん100選」に選定されたおかあさんにスポットをあてる農林漁家民宿おかあさん100選シリーズ第2弾。

新潟県柏崎市高柳町萩ノ島集落「萩ノ島かやぶきの里」は文字通り茅葺きの民家に泊まれる宿。中西ユリイさんがお世話をしてくれます。

長野県伊那市、長谷の市ノ羽幸子さんは明治時代に建てられた蔵を改装した「蔵の宿 みらい塾」のおかあさんです。

番組ごとに視聴者の方へのプレゼントのお知らせもありますのでお楽しみに。

なお、毎週火曜日 12:30~13:00 と金曜日 7:30~8:00 にはおいしさ出会い旅「もつと静岡をすきになる旅」を放送しておりますのでこちらもご覧ください。(広報情報センター部)

農林水産関連情報 アグリネット http://agrinet.tv/

スカイパーフェクトTV、またはケーブルテレビ等にて無料でご覧いただけます。



■ お問い合わせ ■

記事の詳細は各サイトをご覧いただくか、担当までお願いいたします。

- TEL 03-3548-1までは共通
代表(総務部)..... 2711
プロジェクトきこう部..... 2712
グリーン・ツーリズム部
(jp、体験民宿)..... 2714
(スクール)..... 2715
広報情報センター部... 2716
地域活性化部..... 2718
オーライ！ニッポン... 2718
山村再生..... 2726
子どもプロジェクト..... 2713

FAX 03-3276-6771

○まちむら News に関する事については広報情報センター部まで...
バックナンバーは、
www.kouryu.or.jp/mmn/

まちむら News

第55号 2008.12.01.

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-5-3 不二ビル8F
(財)都市農山漁村交流活性化機構
(愛称:まちむら交流きこう)
東京都知事 登録旅行業 第2-5925号